

# 目 次

はしがき

## 序 章 目的および研究方法 ————— 1

- 第1節 研究目的——社会福祉事業をめぐる現状を踏まえて 1
- 第2節 本研究の意義——先行研究の検討を踏まえて 3
- 第3節 研究方法 12

## 第1章 社会事業法による構成要素の萌芽期 ————— 25

- 第1節 はじめに 25
- 第2節 社会事業法制定の背景 25
- 第3節 社会事業法制定に至る過程 31
- 第4節 社会事業の構成要素 34
- 第5節 戦時下の社会事業 47
- 第6節 小括——社会事業の法的範囲と  
行政監督による質確保の導入 48

## 第2章 社会福祉事業法による構成要素の形成期 ————— 51

- 第1節 はじめに 51
- 第2節 51年法制定の背景 52
- 第3節 法案段階における社会福祉事業 65
- 第4節 51年法施行後の社会福祉事業 99
- 第5節 この時期における社会福祉事業の構成要素 103
- 第6節 小括——理念、種別、経営主体制限の創設 115

### 第3章 福祉六法体制と第1種社会福祉事業の拡大期— 117

- 第1節 はじめに 117
- 第2節 高度経済成長と国民的運動の隆盛 118
- 第3節 福祉六法体制の確立 122
- 第4節 福祉六法体制後の福祉政策 133
- 第5節 この時期における社会福祉事業の構成要素 138
- 第6節 小括—第1種社会福祉事業の拡大と法的手続の多様化 152

### 第4章 「八法改正法」による 第2種社会福祉事業への移行期——— 155

- 第1節 はじめに 155
- 第2節 「八法改正法」に至るまでの背景 156
- 第3節 「八法改正法」の成立 169
- 第4節 この時期における社会福祉事業の構成要素 172
- 第5節 小括—理念の改正と第2種社会福祉事業への移行 190

### 第5章 社会福祉法による対象事業の拡散期——— 193

- 第1節 はじめに 193
- 第2節 失われた10年と政治的混迷 193
- 第3節 社会福祉法への過程 202
- 第4節 社会福祉法制定以降の動向 209
- 第5節 この時期における社会福祉事業の構成要素 218
- 第6節 小括—対象事業の拡大と契約制度 247

### 終章 社会福祉事業の変容と今後の展望——— 249

- 第1節 はじめに 249
- 第2節 社会福祉事業の変容 249
- 第3節 社会福祉事業再構築への方向性 276

第4節 本研究の成果と今後の課題 305

引用文献

あとがき

索引